

理科における指導の重点（身に付けさせたい力） ※学習指導要領に照らし合わせて

【科学的な見方や考え方】

さまざまな事物・現象に対して、比較や分類、観察を通して本質を探る力を育てる。

	生徒の学力の状況（課題）	授業における具体的な改善策	手だての実施時期	成果検証（2月）
第1学年	<ul style="list-style-type: none"> 活発に発言する生徒がいる半面、話し合いに参加しないで何もしない生徒もいる。 問題演習が苦手な生徒がいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 前の時間に学んだことを復習する。 授業で学んだことをその日の宿題にする。 授業時間中に重要語句を書いて覚える時間を作る。 1人1台端末で問題演習をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎時間 	
第2学年	<ul style="list-style-type: none"> 計算や応用問題が苦手な生徒が多い。 学んだときは覚えているが、次の時間には忘れてしまう生徒もいる。 実験は好きだが、実験結果からどのようなことが分かったのかを考えることが苦手な生徒が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> 前の時間に学んだことを復習する。 授業で学んだことをその日の宿題にする。 授業時間中に重要語句を書いて覚える時間を作る。 1人1台端末で問題演習をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎時間 	
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> 計算問題に苦手意識をもつ生徒がいる。 実験は好きだが、実験結果からどのようなことが分かったのかを考えることが苦手な生徒が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> 演習時間を確保する。 CREテストを行い、思考力を伸ばす。 課題を設け、家庭学習の充実を促す。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎時間 単元終了後 毎時間 	

■主体的・対話的で深い学びに関連して

- 1年 計算・思考問題などで、班で話し合い考えを深める。
- 2年 計算・思考問題などで、班で話し合い考えを深める。
- 3年 演習や実験結果をもとに少人数で話し合い考えを深める。

■1人1台端末の活用に関連して

- 1年 単元終了後、1人1台端末で問題演習を行う。
- 2年 単元終了後、1人1台端末で問題演習を行う。
- 3年 課題の調査・まとめ、演習を行う。